

産業看護 投稿ならびに執筆規程

● ● ● ● 皆様のご投稿をお待ちしております。 ● ● ● ●

■送り先

〒105-0011 東京都港区芝公園 1-2-6
ランドマーク芝公園ビル 4F
株式会社 メディカ出版 産業看護編集室 投稿論文係

■採否・掲載

論文到着後、査読委員による査読を経て、掲載の採否、掲載予定をお知らせいたします。査読の結果、原稿の加筆や削除、書き直しをお願いすることがありますので、ご了承ください。

掲載採用論文の執筆者には掲載誌1部と、別刷30部をお送りいたします。

■校正

著者校正は原則として1度行います。投稿原稿の掲載が決定いたしましたら、校正稿をお送りしチェックしていただきます。

■その他

投稿された論文の複製権、公衆送信権（送信可能化権を含む）はメディカ出版に譲渡されるものとします。

採否にかかわらず、原稿の返却はいたしません。

【執筆規定】

■原稿量（いずれも、字数に図および表も含む）

- ①原著：新しい知見を含む独創的なもの（8,000字以内）
- ②総説：研究論文の総括や解説（8,000字以内）
- ③活動報告：産業看護活動に関する実践報告（4,000～8,000字以内）
- ④資料：産業看護活動に有用な資料（4,000～8,000字以内）

■形式

- ①原稿はA4判・横書きで、1ページ45×40行（1,800字）。
- ②図および表は、本文の後にまとめて挿入。本文に挿入箇所を明記する。
- ③論文の最初のページは表紙とし、タイトル、施設名および発表者名・ふりがな、所属施設名、5つ以内のキー

ワードを明記のこと。また、連絡先として、個人または代表者の住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレスも可能な範囲で付記。①、②の論文は「はじめに」、「（研究方法）」、「結果」、「考察」、「結論（まとめ）」の各項目を踏まえまとめる。

④原稿送付時にフロッピーディスク、MOなどでデータをご同封ください。

※データ媒体は校正稿送付時に、写真（プリント、スライド）は、掲載誌刊行後に返却いたします。

■文献表記

引用文献は、本文該当箇所の右肩に番号をつけ、参考文献とともに本文末尾に、次の要領で明記してください。共著者は3名までとし、「、他」としてください。英文表記の場合は、「et al.」としてください。

●雑誌

著者名、表題、雑誌名、発行年（西暦）；巻：頁 - 頁。

- 例) 1) 佐藤章夫, 遠藤和志, 金子 誉, 米倉郁美. 有機溶剤の生物学的暴露モニタリングに影響を与えている環境および生理的要因, 産業医学, 1991; 33: 3-16.
- 2) Omae K, Nakashima H, Takebayashi T, et al. No-effect level of subacute tetraethoxysilane inhalation on the mouse kidney. J Occup Health 1995; 37: 1-4.

●単行本

著者名、表題、編者名、書名、発行所所在地：発行所、発行年（西暦）：引用頁 - 頁。

- 例) 3) 上野美智子. グループワークの実際, 河野啓子監修, 産業看護実践マニュアル, 大阪：メディカ出版, 2008: 97-106.
- 4) Rosenberg J. et al. Effects of medications on biological levels of industrial chemicals. In: Fiserova-Bergerova V, Ogata M, eds. Biological monitoring of exposure to industrial chemicals. Cincinnati: ACGIH, 1990: 159-162.